

9980

16

3	20	永

軍務局

濟

海軍

第一軍

大臣

前田

前田 晴久

陸軍省

秘

横鎮機密第 五十一 號

五十一

昭和十一年八月十一日

横須賀鎮守府司令長官 米内光政

八月十四日

研究實驗成績報告進達

一、軍鳩研究實驗成績報告、

但シ官房第一五七二號訓令ニ依ル分

(別冊添)

(寫送付先)

軍令部

一部

(終)

海軍

電

軍務局 11.8.15 第二課

本冊内容
五枚

秘

研究實驗成績報告
其、二十二

軍 鴉 實驗研究

昭和十一年四月二日官房第一五七二號訓令

昭和十一年七月三十一日

横須賀防備隊

法相成度
分上
處本冊用済

0366

配 付 先	部数	配 付 先	部数
軍令部第一部長	/	吳防備隊司令	/
軍務局第二課長	/	佐世保防備隊司令	/
教育局第二課長	/	舞鶴防備隊司令	/
人事局第二課長	/	大湊防備隊司令	/
航空本部總務部長	/	鎮海防備隊司令	/
吳鎮守府參謀長	/	馬公防備隊司令	/
佐世保鎮守府參謀長	/	臨時海軍防備隊司令	/
舞鶴要港部參謀長	/	霞浦海軍航空隊司令	/
大湊要港部參謀長	/	上海海軍特別陸戰隊司令官	/
鎮海要港部參謀長	/	第十一戰隊參謀	/
馬公要港部參謀長	/	海軍兵學校教頭	/
旅順要港部參謀長	/	海軍水雷學校教頭	/
第三艦隊參謀長	/	横須賀海兵團長	/

0367

研究實驗場所 横須賀 吳 佐世保 舞鶴
大湊 鎮海 馬公 各防備隊
旅 順 要 港 部
霞 浦 海軍 航空 隊
上海 海軍 特別 陸 戰 隊
第 三 艦 隊

訓令通牒區分 昭和十一年 四月 二日
官房 第一五七二號訓令
昭和十一年 六月 十六日
横鎮 第五六號、一五
海軍 軍鳩實驗研究計畫

研究實驗擔任官 海軍 軍鳩實驗研究委員
委員長 海軍 大佐 藤森 清一郎
擔任委員 海軍 大尉 古谷 義二郎

海軍軍鳩實驗研究報告

其、二十二 昭和十一年七月三十一日

一 軍鳩實驗研究部隊、現状

飼育廳	總鳩數	役鳩數	從事員	使用鳩舎 並ニ常品	記 事
横防	四 四 六	晝間鳩 夜間鳩 八 二 五 六	大尉(兼) / 1 兵曹長 / 1 少士官 2 兵 5 兵 1	固定鳩舎 3 藩道鳩舎 1 假設鳩舎 2 判規手續ニ依 リ經費並ニ常 品、供給受ク	藩道鳩舎ハ本年 改修セルモ、ヨリ 横防ニシテ海軍鳩 用常品定額表設 定セラル他所轄 ニ對シ軍鳩用特權 常品ヲ貸與(供給) シ、ハアリ ⑤ 如ハ臨時増員
吳防	一 三 二	晝間鳩 七	少佐(兼) / 1 中尉(兼) / 1 下士官 1 兵 2	固定鳩舎 2 假設鳩舎 2 飼糧以外特權 常品ハ横防ヨリ 供給受ク (以下各廳ニ依ジ)	假設鳩舎ハ老 朽ニシテ改築ヲ 要ス
佐防	一 二 四	晝間鳩 夜間鳩 三 二 五 八	大尉(兼) / 1 兵曹長(兼) / 1 下士官 1 兵 2	固定鳩舎 1 假設鳩舎 3	晝夜間鳩舎ハ 腐蝕セルヲ以テ 本年度ニ改築 スバク手配中

0369

舞防	八五	夜間鳩三 晝間鳩一五	大尉(兼) 1 兵曹長(兼) 1 下士官 1 兵(内兼) 3	固定鳩舎 3 假設鳩舎 1	固定鳩舎 1、ハ、高、折 造、ノ、改、築、ヲ、要、ス 他、鳩舎、ハ、修、理、並 ニ、改、造、ヲ、要、ス、ル、所 ナ、リ
大防	九三	夜間鳩三 晝間鳩九	大尉(兼) 1 特尉(兼) 1 下士官 1 兵(内兼) 2	固定鳩舎 2 分解式鳩舎 1	固定鳩舎 分解式 鳩舎、元、朽、甚、ダ、シ、ク 改、築、ヲ、要、ス
鎮防	七八	夜間鳩五 晝間鳩六	特尉(兼) 1 特尉(兼) 1 兵 3	固定鳩舎 1 假設鳩舎 3	假設鳩舎 2、ハ、老、朽 ニ、シ、テ、腐、蝕、甚、シ、ク、 改、築、ヲ、要、ス
馬防	四二	夜間鳩 晝間鳩一四	少佐(兼) 1 兵曹長(兼) 1 兵 2	固定鳩舎 2 移動鳩舎 2	固定鳩舎 1、ハ、腐、蝕、 ニ、シ、テ、腐、蝕、甚、シ、ク、改、 築、ヲ、要、ス
旅要	二九	晝間鳩二	少佐(兼) 1 特尉(兼) 1 下士官(兼) 1 兵(兼) 2	固定鳩舎 1	鳩舎 1、ハ、老、朽、ニ、シ、テ、 腐、蝕、甚、シ、ク、改、築、ヲ、 要、ス、 訓練、上、支、障、ヲ、来、タ、ス、 依、リ、鳩舎 1、棟、ヲ、増、 築、ヲ、必、要、ト、ス
霞空	一三六	夜間鳩三 晝間鳩五	大尉(兼) 1 特尉(兼) 1 兵 2	固定鳩舎 2 假設鳩舎 1 移動鳩舎 1	固定鳩舎 1、ハ、老、朽、 鳩舎 1、ハ、老、朽、腐、蝕、 改、築、ヲ、要、ス、 (皮、部、ハ、遺、隊、ヲ、含、ム)
上海特陸	一六七	夜間鳩四 晝間鳩二	大尉(兼) 1 兵曹長(兼) 1 下士官 1 兵 6	固定鳩舎 2 假設鳩舎 5	固定鳩舎 2、ハ、老、朽、 腐、蝕、セ、ル、ニ、依、リ、改、 築、ヲ、要、ス

夕張	一三	艦上鳩舎七	下士官 兵	艦上鳩舎 /	
球磨	二一	艦上鳩舎三	中尉 (兼) 兵 (兼) 2	艦上鳩舎 /	
鳥羽	七	艦上鳩舎七	大尉 (兼) 兵曹長 (兼) 下士官	艦上鳩舎 /	
安宅	四	艦上鳩舎三	中尉 (兼) 下士官 兵	艦上鳩舎 /	
暖城	一二	艦上鳩舎二	特中尉 (兼) 兵 (兼) 2	艦上鳩舎 /	
堅田	四	艦上鳩舎四	軍医大尉 (兼) 兵曹長 (兼) 下士官 (兼) 兵 (兼)	艦上鳩舎 /	

2. 各隊ニ於ケル軍鳩通信ノ現状

昭和十一年三月ヨリ同十一年六月ニ至ル毎月通信回数次表、如シ一般ニ成績良好ニシテ能ク通信、目的ヲ達成セリ

年月	横防	呉防	佐防	舞防	大防	鎮防	馬防	霞空	上特海陸	計
11—3	71 (7)	34	29	107 (34)	41	30	20	33	25 (12)	390 (53)
4	75 (5)	13	40	93 (20)	22	17	3	36	59 (24)	358 (49)
5	90 (5)	31	38	53 (8)	27	10	17	26	43 (14)	335 (27)
6	76 (4)	34	30	50 (5)	28	10	8	26	68 (21)	330 (30)
計	312 (21)	112	137	303 (67)	118	67	48	121	195 (71)	1413 (159)
備考	()内ノ数字ハ通信回数中ニ含ム夜間通信ヲ示ス 上海特隊ハ第三艦隊、各艦、分々含ム									

3. 研究経過並ニ所見

(1) 強力鳩養成法

軍鳩ハ民間、傳書鳩ト異リ荒天暗夜ニモ能ク歸巢ニ完全ニ通信、目的ヲ達スルヲ要ス

然リニ軍鳩通信ハ天候晝夜等ノ關係ニ依リ
著ルニ通信能力ニ影響スルモノアリ最近夜
間鳩ノ長足、進歩ニ伴ヒ晝夜ノ問題ハ左
程考慮セサル程度ニ至リシモ濃霧具、他
ニテ視界極メテ狭少ナル場合ハ優秀鳩ト
雖モ遠距離ヨリ帰巢困難ナルハ屢々経験
セル處ナリ是レ鳩ノ帰巢性、本質タル卓越
セル肉眼視力ヲ遮斷サレ活動意志ヲ減
殺サルハタメニシテ飼育者、不斷、努力ト忍
耐トニ依リ先ツ鳩ノ強カナル体力養成ヲ圖
リ、活動意志、奮起ヲ促シ以テ天候
ノ困難ヲ克服セシメザル可ラス

(2) 夜間鳩養成法

(一) 大正十三年我が海軍ニ獨創サレタル夜間
鳩ノ養成法ハ爾來長足、進歩ヲ遂ゲ現在
ニ於テハ能力百料附近迄ハ畧確實ニ歸
巢ニ得ル状態ニ至リ

現下非常時局ニ處シ敵機襲來ヲ想到シ暗黒
ナル灯火管制下ニ於テヨリ確實迅速ニ通信
任務ヲ達成シ得ル目的ヲ以テ各隊共本訓

練ヲ相當頻繁ニ施行シツハアリ強カナル夜
間鳩ノ育成ハ通信任務上歟ク可カラザル
要素ナリ

(二) 訓練ノ方法ハ軍鳩草案ニ依ル外風雨^雪暗
夜等ヲ問ハズ連綿不斷漸進的規則アル訓
練ト百折不撓軍鳩員ノ奮闘努力ニ依リ真
價ノ完成ニ努カシツハアリ

夜間鳩トシテ性能不備ノモノハ淘汰シ從來訓
練ニ對シテ大革新ヲナシ益々軍鳩能力ノ増大
ヲ計リ從來通信能率ニ比シテ一設ノ劃期的
効果ヲ收メトス

本鳩ハ晝夜共使用便利ナルニ鑑ミ全飼育鳩
ヲ夜間鳩ヲラシメント努カシツハアルモ特種ノ
設備ト軍鳩員ノ不足トニ依リ現状ニテハ遺
憾ナル一部分ノニ實施スルニ過ギズ但シ舞
鶴防備隊ニ於テハ夜間鳩養成ニ目標ヲ置
キ全鳩ヲシテ夜間鳩ヲラシメント全力傾注訓
練ヲ實施シ來リニ昨年度ヲ以テ完成セリ

3 潜水艦搭載=関スル研究

潜水艦=軍鳩搭載研究ハ今年度屢々伊=十三号
潜水艦=於テ實施セシガ潜航時間約二時間
半位=テ浮上同時=放鳩セシニ水上艦艇搭
載ト何等異狀ナク飛翔時=於テモ其成績良
好ナリ然レ共潜航中ハ夜間状態トナル
タメ晝間鳩ハ食餌ヲ取ラズ是ニ反シ夜間
鳩ハ何等變リサキヲ見レバ長時間潜航際
ハ夜間訓練ヲ課シアル鳩ナルヲ要ス
潜水艦ノ任務達成ト共、行動ハ常ニ隱密
ナルヲ要シ苟モ敵港灣内或ハ敵艦ノ存在
スル附近ニ於テ無線電波ノ輻射ヲナスハ
嚴ニ禁ス可キヲ以テ母艦=艦上移動鳩ヲ
養成シ必要=際シ之ヲ潜水艦ニ搭載シ以
テ隱密通信ノ訓練並ニ之ガ實用化ヲ計
レバ得ルトコロ大ナルモノアリト認ム

4 蕃殖法ノ研究

軍鳩補給ノ一助トシ基礎機關=蕃殖專

用鳩舎、必要ナル所以、前回報告ニ
詳述セル處ナリシガ去ル六月完成セル既
ニ畜隊ニ於テハ蕃殖ハ打切りタル現状
ナルタメ來ル十二月中旬ヨリ蕃殖實施予定
ナリ

蕃殖施行予定時期 十二月中旬ヨリ六月末ニ
至リテ約四百羽ノ幼鳩ヲ得ル見込ナリ本年度ハ
陸軍ヨリ保管轉換百羽民間ヨリ百四十羽計
二百四十羽ヲ購入セリ是レガ實施、曉ハ
種鳩トシ優良鳩、買上以外ニ他ヨリ購入
ノ必要更ニナク海軍々鳩數、充實益々
強固ニナリ大ニ發展ヲ期待シツ、アリ

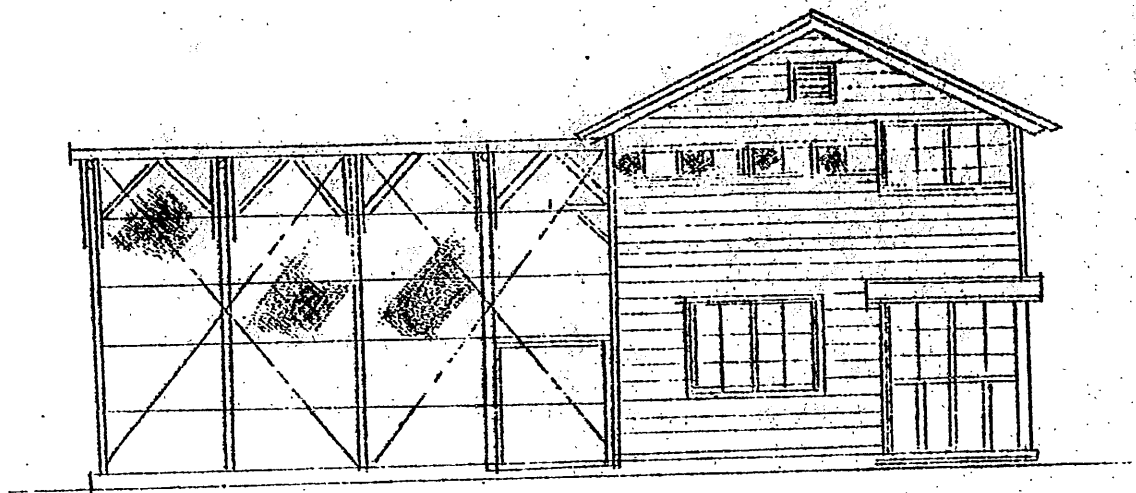
蕃殖鳩舎、現状

收容鳩數

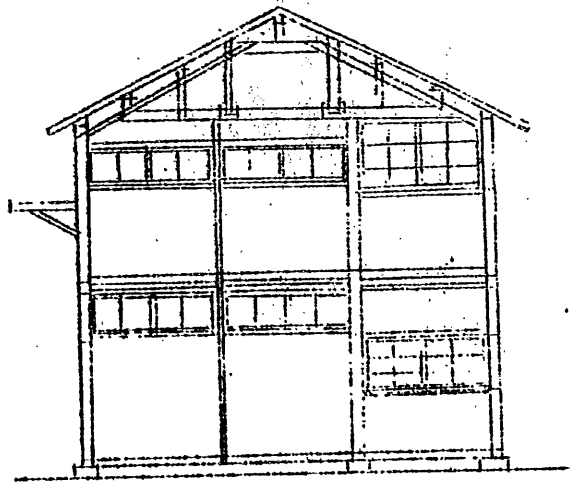
イ 蕃殖室巢房	六十個
ロ 蕃殖用種鳩	六十番 (百二十羽)
ハ 巢立室巢房	二百十六個
ニ 幼鳩	二百二十羽

水簾殖鴉舎畧圖

正面



断面



0377



軍務局

艦務部

横防軍鳩機密第 四號 一 二九

第三課

昭和十一年八月六日

第二課



海軍及鳩實驗研究委員長

精領賀防備隊司令

海軍省軍務局第二課長殿

研究實驗報告件送付

一軍鳩研究實驗成績報告

一通



海軍

昭和六年九月 横利第





秘

本冊内容
五枚

軍務局
第二
研究實驗成績報告
其十二

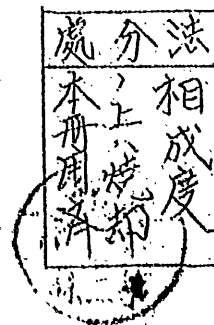
軍鴿實驗研究

昭和十一年四月二日官房第一五七二號訓令



昭和十一年七月三十一日

横須賀防備隊



0380

配 付 先	部数	配 付 先	部数
軍令部第一部長	/	吳防備隊司令	/
軍務局第二課長	/	佐世保防備隊司令	/
教育局第二課長	/	舞鶴防備隊司令	/
人事局第二課長	/	大湊防備隊司令	/
航空本部總務部長	/	鎮海防備隊司令	/
吳鎮守府參謀長	/	馬公防備隊司令	/
佐世保鎮守府參謀長	/	臨時海軍防備隊司令	/
舞鶴要港部參謀長	/	霞浦海軍航空隊司令	/
大湊要港部參謀長	/	上海海軍特別陸戰隊司令	/
鎮海要港部參謀長	/	第十一戰隊參謀	/
馬公要港部參謀長	/	海軍兵學校教頭	/
旅順要港部參謀長	/	海軍水雷學校教頭	/
第三艦隊參謀長	/	橫須賀海兵團長	/

研究實驗場所 横須賀 吳 佐世保 舞鶴
大湊 鎮海 馬公 各防備隊
旅 順 要 港 部
霞 浦 海軍 航空隊
上海 海軍 特別陸戰隊
第 三 艦 隊

訓令通牒區分 昭和十一年 四月二日
官房第一五七二號訓令
昭和十一年六月十六日
橫鎮第五六號、一五
海軍軍鳩實驗研究計畫

研究實驗擔任官 海軍軍鳩實驗研究委員
委員長 海軍大佐藤森清一郎
擔任委員 海軍大尉古谷義二郎

海軍軍鳩實驗研究報告

其ノ二十二 昭和十一年七月三十一日

軍鳩實驗研究部隊ノ現狀

飼育廳	總鳩數	役數	從事員	使用鳩舍 並ニ用品	記 事
横防	四 四 六	晝間鳩 夜間鳩 八 二 五 六	大尉(兼)ノ 兵曹長ノ 下士官 2 兵 5 兵 1	固定鳩舍 3 藩籬鳩舍 1 假設鳩舍 2 判現手續ニ依 リ經費並ニ需 品ノ供給ヲ受ク	藩籬鳩舍ハ本年 改修セルモノナリ 横防ハニ海軍軍鳩 用需品定額表設 定セラレ他所轄 ニ對シ軍鳩用特權 需品ヲ貸與(供給) シハアリ ⑤印ハ臨時増員員
吳防	一 三 二	晝間鳩 七	少佐(兼)ノ 特中尉(兼)ノ 下士官 1 兵 2	固定鳩舍 2 假設鳩舍 2 飼糧以外ノ特種 需品ハ横防ヨリ 供給ヲ受ク (以下各廳之ニ合シ)	假設鳩舍ハ老 朽ニシテ改築ヲ 要ス
佐防	一 二 四	晝間鳩 夜間鳩 三 二 八 五	大尉(兼)ノ 兵曹長(兼)ノ 下士官 1 兵 2	固定鳩舍 1 假設鳩舍 3	晝夜間鳩舍ハ 腐蝕セルヲ以テ 本年度ニ改築 スベク手配中

0383

舞防	八五	夜間鳩 三 五 畫間鳩	大尉(兼) 1 兵曹長(兼) 1 下士官 1 兵(内兼2) 3	固定鳩舎 3 假設鳩舎 1	固定鳩舎 1、ハ、商防 是ハ、改築ヲ要ス 他鳩舎ハ、修理並 ニ改造ヲ要スル箇所 アリ
大防	九三	夜間鳩 三 九 畫間鳩	大尉(兼) 1 特尉(兼) 1 下士官 1 兵(内兼1) 2	固定鳩舎 2 分解式鳩舎 1	固定鳩舎 分解式 鳩舎充テテ 改築ヲ要ス
鎮防	七八	夜間鳩 三 八 畫間鳩	特大尉(兼) 1 特尉(兼) 1 兵 3	固定鳩舎 1 假設鳩舎 3	假設鳩舎 2、ハ、老朽 ニテ、腐蝕甚クシク 改築ヲ要ス
馬防	四二	夜間鳩 三 四 畫間鳩	少佐(兼) 1 兵曹長(兼) 1 兵 2	固定鳩舎 2 移動鳩舎 2	固定鳩舎ハ、蟻害 ニテ、腐蝕充テ、改 築ヲ要ス
旅要	二九	畫間鳩 二	少佐(兼) 1 特尉(兼) 1 下士官(兼) 1 兵 備 2	固定鳩舎 1	鳩舎一棟ニテハ、飼育 訓練上支障ヲ来タス 依リ鳩舎一棟ヲ増 築ヲ必要トス
霞空	一二六	夜間鳩 三 五 畫間鳩	大尉(兼) 1 特尉(兼) 1 兵 2	固定鳩舎 2 假設鳩舎 1 移動鳩舎 1	固定鳩舎 1、及移動 鳩舎ハ、老朽腐蝕 改築ヲ要ス 成計ハ遺隊ヲ含ム
上海特陸	一六七	夜間鳩 三 四 畫間鳩	大尉(兼) 1 兵曹長(兼) 1 下士官 1 兵 6	固定鳩舎 2 假設鳩舎 5	固定鳩舎 2、ハ、老朽 腐蝕セルニ依リ改 築ヲ要ス

夕張	一三	艦上 七	下士官 1 兵 1	艦上鳩舎 1	
球磨	二一	艦上 三	中尉(兼) 1 兵(兼) 2	艦上鳩舎 1	
鳥羽	七	艦上 七	大尉(兼) 1 兵曹長(兼) 1 下士官 1	艦上鳩舎 1	
安宅	四	艦上 三	中尉(兼) 1 下士官 1 兵 1	艦上鳩舎 1	
暖岬	一二	艦上 二	特中尉(兼) 1 兵(兼) 2	艦上鳩舎 1	
堅田	四	艦上 四	軍医大尉(兼) 1 兵曹長(兼) 1 下士官(兼) 1 兵(兼) 1	艦上鳩舎 1	

2. 各隊ニ於ケル軍鳩通信ノ現狀

昭和十一年三月ヨリ同十一年六月ニ至ル毎月通信回数次表、如シ一般ニ成績良好ニシテ能ク通信、目的ヲ達成セリ

年月	横防	呉防	佐防	舞防	火防	鎮防	馬防	霞空	上海特隊	計
11—3	71 (7)	34	29	107 (34)	41	30	20	33	25 (12)	390 (53)
4	75 (5)	13	40	93 (20)	22	17	3	36	59 (24)	358 (49)
5	90 (5)	31	38	53 (8)	27	10	17	26	43 (14)	335 (27)
6	76 (4)	34	30	50 (5)	28	10	8	26	68 (21)	330 (30)
計	312 (21)	112	137	303 (67)	118	67	48	121	195 (71)	1413 (159)
備考	()内ノ数字ハ通信回数中ニ含ム夜間通信ヲ示ス 上海特隊ハ第三艦隊、各艦、分々含ム									

3. 研究経過並ニ所見

(1) 強力鳩養成法

軍鳩ハ民間、傳書鳩ト異リ荒天暗夜ニモ能ク歸巢シ完全ニ通信、目的ヲ達スルヲ要ス

然リニ軍鳩通信ハ天候晝夜等ノ關係ニ依リ
著ルシ通信能力ニ影響スルモノアリ最近夜
間鳩ノ長足ノ進歩ニ伴ヒ晝夜ノ問題ハ左
程考慮セサル程度ニ至リシモ濃霧其、他
ニテ視界極メテ狭少ナル場合ハ優秀鳩ト
雖モ遠距離ヨリ帰巢困難ナルハ屢々経験
セル處ナリ是レ鳩ノ帰巢性ノ本質ハ卓越
セル肉眼視力ヲ遮斷セテ活動意志ヲ減
殺サルハタメニシテ飼育者ノ不斷ノ努力ト忍
耐トニ依リ先ツ鳩ノ強力ナル体力養成ヲ圖
リ、活動意志ノ奮起ヲ促シ以テ天候
ノ困難ヲ克服セシメザル可ラス

(2) 夜間鳩養成法

- (一) 大正十三年我が海軍ニ獨創サル夜間
鳩ノ養成法ハ爾來長足ノ進歩ヲ遂ゲ現在
ニ於テハ能力百料附近迄ハ畧確實ニ帰
巢ニ得ル状態ニ至リ
現下非常時局ニ處シ敵機襲來ヲ想到シ暗黒
ナル灯火管制下ニ於テヨリ確實迅速通信
任務ヲ達成シ得ル目的ヲ以テ各隊共本訓

練ヲ相當頻繁ニ施行シツハアリ強カナル夜
間鳩ノ育成ハ通信任務上歟ヲ可カラザル
要素ナリ

(二) 訓練ノ方法ハ軍鳩草案ニ依ル外風雨~~電~~暗
夜等ヲ問ハズ連綿不斷漸進的規則アル訓
練ト百折不撓軍鳩員ノ奮闘努力ニ依リ真
價ノ完成ニ努力シツハアリ

夜間鳩~~ハ~~性能不備ノモノハ淘汰シ從來訓
練ニ對シテ大革新ヲサシ蓋々軍鳩能力ノ増大
ヲ計リ從來通信能率ニ比シ一~~段~~、劃期的
効果ヲ求メントス

本鳩ハ晝夜共使用便利ナルニ鑑ミ全飼育鳩
ヲ夜間鳩ヲラシメント努力シツハアルモ特種ノ
設備ト軍鳩員ノ不足トニ依リ現状ニテハ遺
憾アル一部分ノミ實施スルニ過ギズ但シ警
備隊ニ於テハ夜間鳩養成ニ目標ヲ置
キ全鳩ヲシテ夜間鳩ヲラシメント全力傾注訓
練ヲ實施シ來リニ昨年度ヲ以テ完成セリ

3 潜水艦搭載=関スル研究

潜水艦=軍鳩搭載研究ハ今年度屢々伊ニテ号
潜水艦=於テ實施セシガ潜航時間約ニ時間
半位=テ浮上同時=放鳩セシニ水上艦艇搭
載ト何等異狀ナク飛翔時=於テモ其成績良
好ナリ然レ其潜航中ハ夜間状態トナル
タメ晝間鳩ハ食餌ヲ取ラズ是レ=反=夜間
鳩ハ何等變リナキヲ見レバ長時間潜航ノ際
ハ夜間訓練ヲ課シアル鳩ナルヲ要ス
潜水艦ノ任務達成ト其行動ハ常ニ隱密
ナルヲ要シ苟モ敵港灣内或ハ敵艦ノ存在
スル附近ニ於テ無線電波ノ輻射ヲナスハ
嚴ニ禁ス可キヲ以テ母艦=艦上移動鳩ヲ
養成シ必要=際シ之ヲ潜水艦ニ搭載シ以
テ隱密通信ノ訓練並ニ之ガ實用化ヲ計
レバ得ルトコロ大ナルモノアリト認ム

4 繁殖法ノ研究

軍鳩補給ノ一助トシ基礎機關=繁殖專

用鳩舎、必要ナル所以、前回報告ニ
詳述セル處ナリシガ去ル六月完成セル既
ニ當隊ニ於テハ蕃殖ハ打切りタル現状
ナルヲ來ル十二月中旬ヨリ蕃殖實施、予定
ナリ

蕃殖施行予定時期 十二月中旬ヨリ六月末ニ
亘リテ約四百羽ノ幼鳩ヲ得、見込、本年夏ハ
陸軍ヨリ保管轉換百羽民間ヨリ百四十羽計
二百四十羽ヲ購入セリ是レが實施、既ハ
種鳩トシ優良鳩ヲ買上以外ニ他ヨリ購入
ノ必要更ニナク海軍々鳩數ノ充實益々
強固ニナリ大ニ發展ヲ期待シツ、アリ

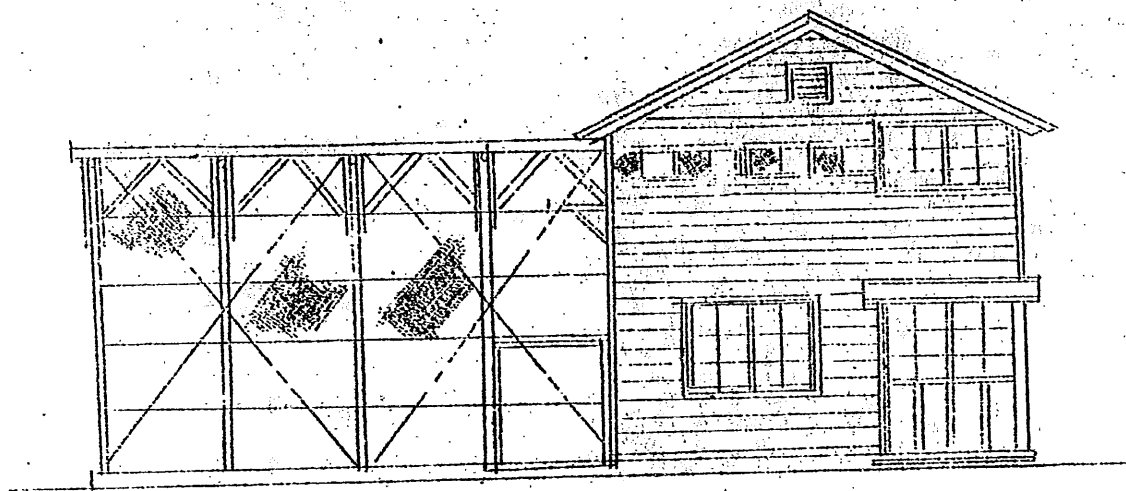
蕃殖鳩舎ノ現状

收容鳩數

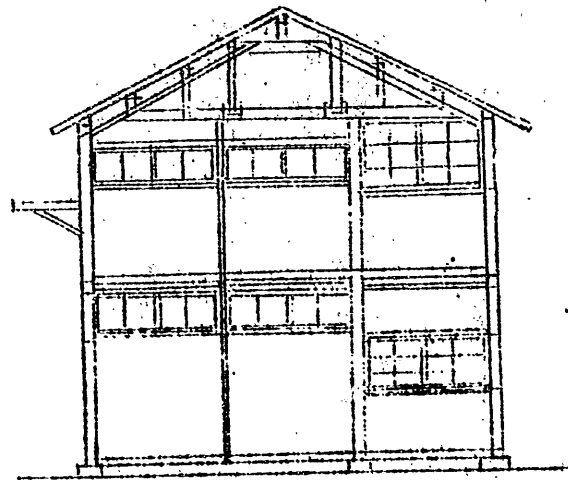
イ 蕃殖室巢房	六十個
ロ 蕃殖用種鳩	六十番 (百二十羽)
ハ 巢立室巢房	二百十六個
ニ 幼鳩	二百二十羽

木葦殖鴉舎畧圖

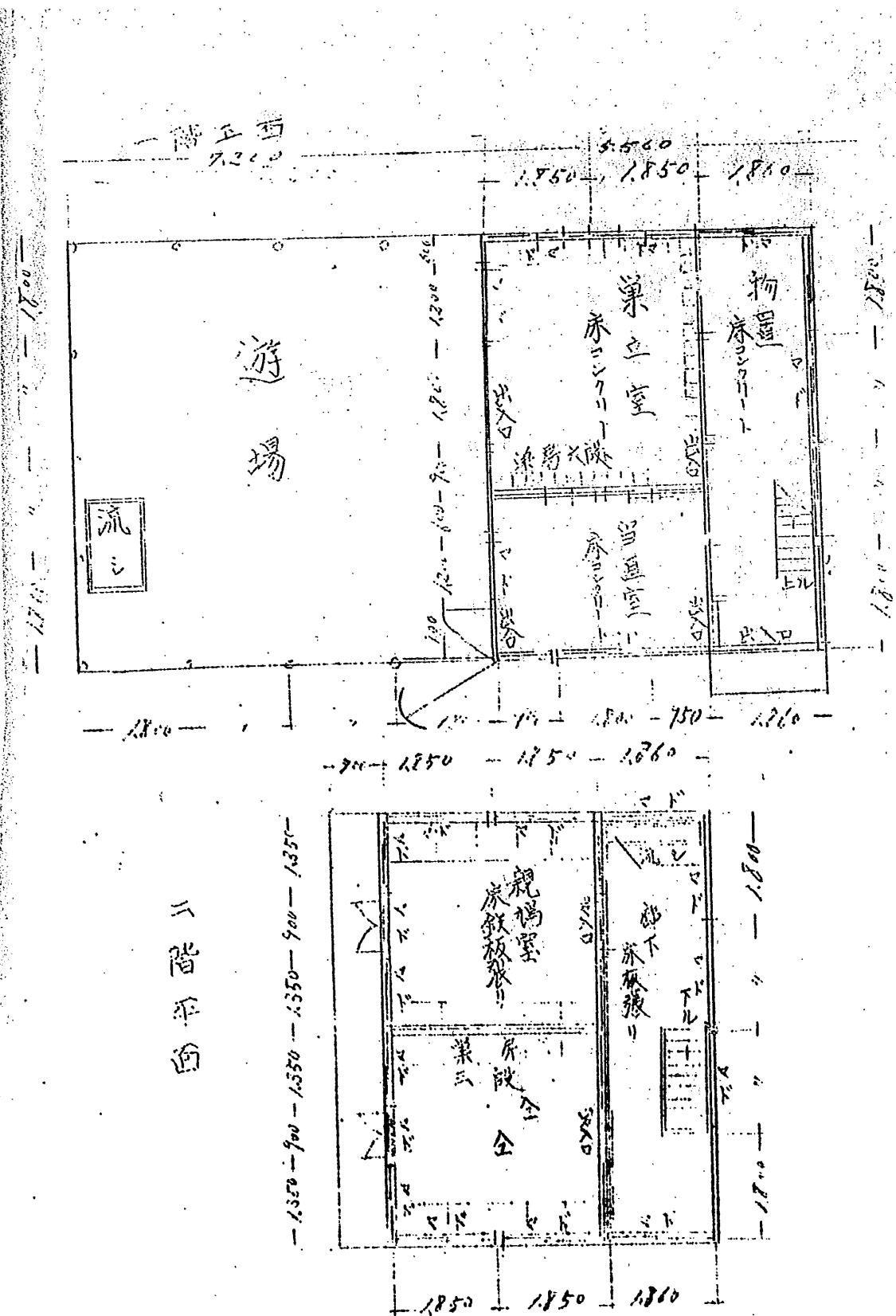
正面



断面



0391



0392